

『常陸大宮市史 資料編1 考古』刊行記念講演会

古代の常陸大宮

— 古墳時代、奈良・平安時代の遺構・遺物から考える —

『常陸大宮市史 資料編1 考古』の刊行を記念して、「古墳」とその時代、奈良・平安時代の遺跡や社会にスポットを当てて、講師がわかりやすく解説します。



令和7年7月21日【月】12:30～15:20（開場 12:00）

講演 ①常陸大宮の古墳文化—最近の調査から—

萩野谷 悟 氏（常陸大宮市文化スポーツ課会計年度任用職員）

②奈良・平安時代の3つの謎—集落・石帯・丈部（はせつかべ）—

佐々木 義則 氏（ひたちなか市生活・文化・スポーツ公社文化財調査事務所 主幹）

③瓦からみた古代の常陸大宮

皆川 貴之 氏（茨城県立歴史館史料学芸部学芸課）

参加費 無料

定員 先着 200 名（申込不要）

会場 常陸大宮市文化センターロゼホール小ホール（常陸大宮市中富町 3135-6）

『常陸大宮市史資料編1 考古』刊行記念企画展

「考古学をはじめよう」

会期 令和7年7月19日（土）～8月31日（日）9時～16時30分※月曜祝日休館

入場無料 会場 常陸大宮市歴史民俗資料館（常陸大宮市中富町 1087-14）

＜お問い合わせ先＞ 常陸大宮市教育委員会事務局
文化スポーツ課文化振興G

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富 3135-6
TEL 0295(52)1111[内線 343] FAX 0295(53)6502
MAIL bunsupo@city.hitachiomiya.lg.jp